

# 鏡川流域パートナーシップだより No.168 R6.8.14



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 講座受講生主催の交流会で高知市納涼花火大会を楽しみました！

8月9日(金)、鏡川みどりの広場で「高知市納涼花火大会」が開催されました！これに合わせ、鏡川流域内関係人口講座1期生である藤島和典さんの主催で、花火を目の前で楽しめる特等席を会場として、これまでの鏡川流域関係人口講座受講生などが集う交流会を開催しました！



※当日は、気象庁から南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されていましたが、地震への備えを再確認した上で、当交流会を実施しました。

☞ 藤島さんが経営する会社が入居する「よさこいビジネスプラザ」は鏡川沿い(三翠園付近)に位置しており、花火を目の前で観賞できる特等席！今回、藤島さんのご厚意で、鏡川流域関係人口講座受講生やその関係者を特別に招待していただきました！



☞ 講座2期生や3期生が集まり、日頃の取組や趣味の話題などで歓談する機会になりました！

また、高知市地域おこし協力隊の西條武志さんや、受講生の伴走支援などを行っている「株式会社ほっとouch」の副編集長・今橋大輝さんも参加し、受講生と交流を深めていました。



☞ まちのコイン「ぼっちり」で関わりを可視化！この体験の利用には5000ぼっちりが必要となります。受講生同士で手持ちのぼっちりを贈り合い、不足しているぼっちりを補って体験を利用する場面もありました。

【どなたでも参加OK】高知市納涼花火大会(8/9)の特等席で楽しみませんか？  
-5000 あげる

オンライン体験  
鏡川流域パートナーシップ



☞ 目の前で打ち上がる花火を見ながら、「こんなに近くで見たことない!」「鏡川に関わってよかった!綺麗!」と、参加者の皆さんから大歓声が上がりました！



中継に参加した川田玄一さん(講座2期生・東京都在住)からコメントをいただきました！

「空と山と川と町がこんなに融合された花火大会、オンリーワンですね!歴代最高かもしれない花火鑑賞になったと思います!やっぱり、鏡川に関係する皆さんと一緒に見るからですね!」

☞ また、交流会の様子をオンライン中継!「ぼっちり広報部」が毎週木曜夜に開催するオンライン交流会を通じて日々交流を深めている高知市外在住のメンバーが参加し、花火大会と一緒に楽しみました!



今回、鏡川で花火を見ながら交流した時間をきっかけにして、鏡川に関する新たなプロジェクトや取組が生まれ、将来につながっていくことを期待しています!



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android